



※  は市旗です。市全体の話題の場合に表記しています。



鹿屋 手編みの大綱を 引き合う

10月7日、笠之原公園で「笠之原十五夜大綱引大祭」が行われました。この大綱引は、五穀豊穡に感謝する伝統行事として、約260年前に笠之原に伝わったもの。

参加者は、長さ約80m、直径約45cm、重量約1.5tの巨大な大綱を力いっぱい引き合いました。

また、歌謡ショーやレーザーショー等も行われ、家族連れなど多くの人が祭りを楽しみました。



「講演会&トーク」を開催

10月5日、リナシティかのやで「アジア経済を考える講演会&トーク」が開催されました。

同イベントでは、アジアへの経済戦略に高い見識を持つ東京大学大学院教授の伊藤元重氏が講演。

その後、女優の吉永小百合さんが登場し、鹿児島の魅力や思い出話、極寒の地で行われた撮影話を披露。満員に膨れ上がった客席は大いに盛り上がりました。



ばらの開花を宣言 ～かのやばら祭り2012秋～

10月19日、かのやばら園で「ばらの開花宣言」が行われました。当日は、野里保育園の園児による和太鼓の演奏が披露されたあと、嶋田市長が秋ばらの開花を宣言。くす玉を割って開花を祝いました。秋ばらは、昼夜の温度差が大きいほど、鮮やかで深みのある花色になります。なお、「かのやばら祭り2012秋」は11月18日まで開催されます。



鹿屋 ボランティア作業

10月5日、樋渡橋からリナシティかのや周辺で、鹿児島県宅地建物取引業協会大隅支部による「ボランティア清掃活動」が行われました。

これは、9月23日の不動産の日の前後に毎年行っているもの。当日は、同会員や清掃区間の町内会員など約50人が参加。河原や道路に捨てられていた空き缶、ペットボトルなどを拾い集めました。



合同就職面談会を開催

10月4日、ホテルさつき苑で合同就職面談会が開催されました。

これは、就職促進や人材確保を図ることを目的に、市内の「食」と「観光」に関連した25企業の協力を得て開催されたもの。就職氷河期の社会情勢を反映し、70人の求職者が市内外から参加。各企業ブースでは、企業の情報や採用までの経緯等について担当者と熱心な面談が行われていました。



車椅子2台を寄贈

10月4日、かのやばら園であいおいニッセイ同和損害保険株式会社から鹿屋市に車椅子2台が寄贈されました。これは、これまで全国の公共施設や福祉施設に車椅子やランドセル等を寄贈してきた同社が、今回同社の社員を市商工観光課に派遣していることから「かのやばら園」に寄贈したものです。寄贈された車椅子は、来園された皆さんにご利用いただいています。